

## 2-3 共同研究等

### 2-3-1 共同研究

平成24年度に実施の共同研究は、次のとおりである。

研究課題	期間	相手方の業種等	担当部
① ステンレス鋼のドリル加工における最適化技術に関する研究	H24. 4. 1～H25. 3. 31	地方公設試	生産技術部
② 高信頼性太陽電池モジュールの開発・評価に関する研究	H24. 4. 1～H25. 3. 31	独立行政法人	シラス研究開発室
③ 次世代電子機器に対応した高品質マイクロネジの開発	H24. 4. 1～H25. 3. 31	学術・開発研究機関	生産技術部
④ シラスバルーンの表面処理技術に関する研究	H24. 4. 2～H25. 3. 29	化学工業	地域資源部 シラス研究開発室
⑤ シラス新素材製造技術の開発	H24. 4. 26～H25. 3. 31	はん用機械器具製造業	地域資源部 シラス研究開発室
⑥ 入来モンモリロナイトを用いた赤潮防除剤の防除効果向上に関する研究	H24. 5. 10～H25. 3. 31	鉱業	生産技術部
⑦ 銅製工芸部品の高効率成形に関する研究	H24. 6. 11～H25. 3. 31	金属加工業	生産技術部
⑧ 真球ビーズ及びカラービーズ製造技術の開発	H24. 8. 1～H25. 3. 31	はん用機械器具製造業	シラス研究開発室
⑨ シラス断熱材を利用したバイオマスボイラーの開発と実用化	H24. 8. 1～H25. 3. 31	はん用機械器具製造業	シラス研究開発室
⑩ 光通信用シーリングの低コスト高効率成型技術の開発	H24. 8. 6～H25. 3. 31	はん用機械器具製造業	生産技術部
⑪ 高速恒温鍛造技術を用いた閉塞鍛造工法の確立	H24. 10. 22～H25. 3. 31	はん用機械器具製造業	生産技術部
⑫ 次世代シートベルト部品用鍛造金型の長寿命化	H24. 12. 12～H25. 3. 31	鉄鋼業	生産技術部
⑬ 火山灰シラスを用いたバイオエネルギー技術開発	H24. 12. 11～H25. 3. 31	技術サービス業	シラス研究開発室

### 2-3-2 受託研究

平成24年度に実施の受託研究は、次のとおりである。

研究課題	期間	相手方の業種等	担当部
① 黄麹を用いたいも焼酎製造技術の確立	H24. 4. 1～H25. 3. 31	他に分類されない非営利的団体	食品・化学部
② 徳之島産食材の成分分析及びそれを用いた食品の開発	H24. 7. 1～H25. 3. 31	地方公共団体	食品・化学部

研究課題	期間	相手方の業種等	担当部
③ 新規亜鉛めっき処理による試作品性能調査	H24. 7. 2～H25. 5. 31	はん用機械器具製造業	生産技術部
④ 薩摩焼陶土実用性調査	H24. 11. 1～H25. 3. 8	他に分類されない非営利的団体	生産技術部

### 2-3-3 公募提案型受託研究事業

平成24年度に実施の公募提案型受託研究は、次のとおりである。

#### JST 研究成果最適展開事業（フィージビリティスタディステージ探索タイプ）

研究課題	期間	相手方の業種等	担当部
① 静電気放電発生箇所可視化技術検証装置の開発	H23. 12. 1～H24. 7. 31	学術・開発研究機関	生産技術部
② シラス細骨材の加圧脱水ブリケット化による低コスト製造技術の開発	H23. 12. 1～H24. 7. 31	学術・開発研究機関	シラス研究開発室
③ 耐圧強度を向上させたシラスバルーンの開発	H23. 12. 1～H24. 7. 31	学術・開発研究機関	シラス研究開発室
④ セラミックスの押出し加工における成形プロセス解析技術の確立	H24. 11. 1～H25. 10. 31	学術・開発研究機関	生産技術部

#### JST 研究成果最適展開事業（フィージビリティスタディステージシーズ顕在化タイプ）

研究課題	期間	相手方の業種等	担当部
⑤ 次世代電子機器に対応した高品質マイクロネジの開発	H24. 4. 1～H25. 3. 31	学術・開発研究機関	生産技術部

#### 日本銅学会（H24年度日本銅学会研究助成）

研究課題	期間	相手方の業種等	担当部
⑥ 純銅異形材押出し加工における塑性流動の動的3次元可視化	H24. 5. 1～H26. 3. 31	学術・開発研究機関	生産技術部

#### (独)新エネルギー・産業技術総合開発機構（戦略的次世代バイオマスエネルギー利用技術開発事業）

研究課題	期間	相手方の業種等	担当部
⑦ 水熱処理とゼオライト触媒反応による高品質バイオ燃料製造プロセスの研究開発	H24. 11. 1～H26. 3. 16	学術・開発研究機関	食品・化学部